

(別紙)「第2次群馬県アレルギー疾患対策推進計画」に関する意見及び対応等について

No.	項目	意見の概要	意見に対する考え方	意見の採択により修正した箇所の有無	意見の採択により修正した箇所	
					修正前	修正後
1	アレルギー疾患の現状	「原因食物は多岐にわたりますが、鶏卵、牛乳、小麦の割合が高いです。」という記載について、消費者庁の令和3年度「食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業報告書」にて鶏卵、牛乳、木の実類が上位3品目になっているため検討いただきたい。	ご指摘のとおり、消費者庁の令和3年度「食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業報告書」4ページにて鶏卵、牛乳、木の実類が原因食物の上位3品目であることを確認しましたので、該当箇所を修正いたしました。	有	4ページ ⑥食物アレルギー (略) 原因食物は多岐にわたりますが、鶏卵、牛乳、小麦の割合が高いです。 (略)	4ページ ⑥食物アレルギー (略) 原因食物は多岐にわたりますが、鶏卵、牛乳、木の実類、小麦の割合が高いです。 (略)
2		気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、花粉症、食物アレルギーなど患者数が増加している現状や児童生徒のうち37.7%がアレルギー疾患を申告している現状をより真剣に捉えてほしい。	第2章に、「アレルギー疾患の現状」として、記載しております。アレルギー疾患のさらなる啓発に努めて参ります。	無		
3	アレルギー疾患対策推進のための施策	アレルギー患者が自身の疾患について遠慮なく周囲に伝え、周囲があたたかく見守る社会の実現に取り組んでほしい。かかりつけ医、かかりつけ薬剤師の役割が特に重要と思われる。	第4章「アレルギー疾患対策推進のための施策」施策の柱3に、「アレルギー疾患患者の生活の質の向上」として、記載しております。アレルギー疾患患者の生活の質の向上に向けて、引き続き、医療機関との連携体制の確保を進めて参ります。	無		
4		花粉の少ない森林スギに植え替えるなどの対策を講じてほしい。	第4章「アレルギー疾患対策推進のための施策」施策の柱1(2)に、「生活環境におけるアレルゲン等の軽減」として、スギ花粉の抑制対策を記載しております。 また、本県では他県に先駆けて少花粉スギ苗木の生産に取り組んでおり、平成21年度から県内で生産されているスギ苗木は、100%少花粉スギ苗木となっています。引き続き、スギ花粉の抑制対策を進めて参ります。	無		
5		講習や研修を積極的に実施し、病院や医師の強固な体制を育成してほしい。	第4章「アレルギー疾患対策推進のための施策」施策の柱2(1)に、「専門的な知識や技能を有する医療従事者の育成」として、医療従事者の資質向上を記載しております。引き続き、関係団体と協力して研修等を実施し、さらなる知識の普及と技能の向上を図って参ります。	無		